

野の花と風薫る郷から

広報

たかもり

No.575

A public relations magazine

2007

7

JULY



笑顔の花が撮れました。

高森中央小学校

町長施策方針

6月定例町議会が6月20日から開かれ、藤本正一町長が所信を表明。施政方針を明らかにし、町が目指す方向性を示しました。

第2回議会定例会が開催されるにあたり、町政運営に対する私の所信の一端と、主な施策課題についての基本的な考え方を申し上げます。

現在の本町は、「三位一体改革」以降財政的にも年々厳しくなる状況が続いており、この状況を打破すべく職員自らが率先して進めてまいりました。行政機構の改革として、6月1日付けで職員の人事異動を実施したところでございます。

職員におかれましては、全員の意に添うことができないへんな痛みをおかけし、申し訳なく思っているところでございますが、私が申し上げてまいりました、「高森町にあった」・「高森町独自の」機構改革であると確信を致しております。職員におかれましては、今後とも住民福祉の向上に頑張っていたいだきたいと思います。

最近、「格差社会」または「地域格差」という言葉が表しておりますように、地方を取り巻く状況は一段と厳しさを増して

おり、年金に関する問題等、情報化、国際化と呼ばれる一方で、毎日の暮らしや未来の社会に不安を抱かれる方も多いのではないかと思います。本格的な少子高齢化の到来は、ますますその進展の度合いを強めていますし、町民の現在と未来が光に満ち溢れたものであるためには、将来の高森町はどうあるべきか、将来のために何をすべきかという町民の視点にたった町民のための町政、ここに民間の手法を取り入れた、「町民・自然・行政」の一体化によるやさしい町づくりを柱に、一つひとつの政策を大切に確実に実行し、今日を新たな『明るい「高森」未来への飛躍と創造』のときと位置付け町政にまい進してまいりたいと思えます。もっとわかりやすくお伝えするために、3つの視点と8つの行動の一部をお話申し上げたいと思えます。

まず、約7,500人の町民、そしてこの雄大な大自然、新世紀を迎えた新たな町政、この3本の柱の一体化により、

やさしい町づくりを目指してまいります。具体的には、高森町を支える人・自然・行政、この3本の柱を機軸として、共存させることが大きな課題でもあります。このどれ一つを取りましても高森町ならではの誇りである宝物であり、欠かすことのできない未来永劫の財産でもあります。何よりも町づくりの基本として、この3本の柱の一体化が高森町の繁栄を力強くバックアップするものと考えております。

2番目に、次世代につなげる明るい未来のある町づくりでございます。今、第2期の地方分権改革が本格的にスタートしてまいりましたが、地方分権改革の目標は、「国が決めて地方が従う」という中央集権システムからの転換を図ることで、高齢者や障害者の福祉、子どもや教育、まちづくりなど、人びとの暮らしを支える公共サービスに関する地方の役割を拡大し、住民が安全・安心に暮らせる豊かな社会を実現することにあります。これから地方の知恵と工夫による、地域の特色を出すことが求められており、このことは、地域の実情や地域の声に基づく、地域独自の政策が行われるような行政のシステムをつくっていくことであります。子どもから老人、老若男女の町民すべての意見を取り入れた町づくりの集大成と致します。1期目の就任以来申し上げてまいりました、町民の一人ひとりが町の株主となる「株式会社高森町」の更なる構築でございます。

3番目が、生活環境、地域産業を充実させる安心で豊かな町づくりであります。町の豊かな水と緑、そこに育まれる美しい自

然を守りつつ、安全で豊かな生活環境をつくり、農林業、商工業の振興を図るなど、総括的に地域産業の活性化を促進致します。また、誘致企業の増設等により若者の雇用の確保、町民一人ひとりの人権が尊重される夢と希望の持てる、町土の均衡ある発展に努め、さらに地域の特性を生かしながら、職住遊学の生活機能を総合的に整備し、心豊かなふるさと阿蘇たかもりをつくり上げてまいりたいと思います。

以上3項目を申し上げましたが、これはまず、町民の皆様の視点で、そして私が就任当初から目指しております新高森構想でございます。

政策的には、まず、農林業の振興策として、意欲と能力のある担い手の育成・確保のため、効率的かつ、安定的な農業経営を目指す認定農業者などを対象に、法人化を進めてまいります。さらにヒゴムラサキなど付加価値を付けた地産地消商品の開発で、持続的な活性化を計ります。また、森林の果たす役割は非常に大きく、水源の涵養や山地災害時の防止機能など、環境資源と豊かな自然を守るため、くまもとの森間伐材利用推進事業をはじめ高齢級間伐促進事業を推進してまいります。

次に、商工業の振興についてでございますが、高森町観光交流センターを核とした商店街の活性化を図るため、引き続き中心市街地活性化事業を展開致します。合わせて、高森工業団地内で操業を致しております誘致企業が、年内にも増設に

着工の運びとなっており、40名から50名程度の雇用確保が見込まれております。若者の定住化と町の活性化を図るため、積極的に工業の振興を図ります。

3番目として、現在本町には約4,000名の女性の方がいらっしやいます。積極的に社会進出を具体的に支援するため、安心して子育てができる環境づくりということ、延長保育・学童保育などに取り組み、女性の就業機会の確保に努め、男女共同参画社会、少子化社会といった、社会構造の変化に対応してまいります。

核家族化や過疎化など地域性に配慮した福祉行政ということで、住民の多様なニーズに対応した良質な住宅の整備、また高齢化社会を支える住環境の整備を図りながら、民間の賃貸住宅との協調を考えながら、より地域活性化に貢献する、安心、安全な住宅施策を推進するため、団地の機能向上を目的としたストック改善事業を実施します。高齢化率が極端に高い集落等におきましては、無医地区でもあることから拠点となる地域に一時避難や、見守り、あるいは、介護予防指導、保険相談が集団で行えるような施設、いわゆる生活ハウス等の施設整備について、福祉空間整備交付金及び地域介護・福祉空間推進交付金による事業採択について、厚生労働省に出向き要望を致したところでもあり、担当課長の方へ指示を致しており、この実現に向け努力をしてまいります。また、社会教育施設・生涯学習施設として本年度から2カ年にわたり、草部南部地区に地域住民のコミュニティの場となる施設を建設し、子育て支

援や高齢者の生きがいづくりに繋げていきます。

最後に、視点の第3に掲げました「生活環境・地域産業を充実させる安心で豊かな町づくり」につきましては、町民に安全で清涼な飲料水の供給・確保を図るため、現在施工中の野尻地区簡易水道施設に引き続き、本年度から草部地区簡易水道施設の改良工事に着手致します。観光の推進と致しましては、湧水トンネル公園をはじめ、千本桜、朋遊館などといった既存施設を機軸

に、基盤整備をはじめ観光客誘致を図ります。観光ルートにつきましては、本町のみにとどまらず、広域的な取り組みが必要となつてまいります。これらを結ぶ点と線の関係からも、また、熊本、大分、宮崎を結ぶ最短ルートとしても、仮称「日の尾峠線」の改良、改修事業は必要不可欠なものと考えております。今後とも、国・県をはじめ関係機関に、強力な働きかけを行ってまいります。また、新幹線の開通に合わせた南阿蘇鉄道によりますDMV(デュアル・モー

ド・ビーグル)の導入も推進してまいります。

以上、私の所信の一端を簡単に述べましたが、「開かれた高森町政」をモットーにふるさと・阿蘇たかもりを日本一のブランドにすることが、私の長としての仕事だと思っております。幸いにして、清新はつらつたる議員各位をお迎えできましたことは、各般の事業遂行上、非常な力強さを覚えております。どうかご協力のほどをよろしくお願い申し上げます。



健診で見つかる病気もある。だから、

住民健診に行こう！

住民健診は病気の早期発見・早期治療に役立つとともに健康について改めて考えてみるチャンスです。日ごろから気をつけているつもりでも、自分自身で健診結果を管理することにより、自分の体に対してきちんと向き合え、無理をしない生活スタイルを送ることができます。この機会にぜひ受診しましょう。

注 意 事 項

- 当日は住民健診受付兼料金表を忘れずにお持ちください。
- 胃がん検診、腹部超音波検査を受診される方は、前日夜9時以降の飲食はご遠慮ください。
- 40歳の方は肝炎ウイルス（B型・C型）検査を受診できます。
- 当日は混雑を避けるため検診料はできるだけおつりのないように準備してください。
- 受診を希望されない方は、住民健診受付兼料金表に受けない理由を記入のうえ、健診会場または住民福祉課健康推進係まで提出してください。
- 人間ドック等で受診されている方の問診票は発送を控えさせていただいておりますのでご了承ください。
- 問診票に記載の場所以外の会場で受診することもできます。

健 診 種 別	対象年齢	料 金
基本健康診査 (心電図、血圧、血液検査等)	19～69歳	1,300円
	70歳以上	無 料
胸部（肺がん・結核）検診（レントゲン撮影）	40歳以上	無 料
大腸がん検診（便潜血検査）	40歳以上	500円
胃がん検診（バリウム）	40歳以上	1,400円
腹部超音波検査	40歳以上	1,100円
婦 人 健 診		
乳がん検診（乳房超音波検査）	40歳以上の女性	800円
子宮がん検診	20歳以上の女性	1,200円
骨粗鬆症検査	30歳以上の女性	1,200円

※対象年齢は平成20年3月31日時点の年齢です。

住	民	健	診
+	日	程	表



月日(曜日)	受付時間	行 政 区	会 場
7月13日(金)	8:00 ~ 9:00	中	高森自然学校
	9:00 ~ 10:00	矢津田	
7月14日(土)	8:00 ~ 9:00	草部	草部生涯学習センター
	9:00 ~ 10:00	菅山・下切	
7月15日(日)	8:00 ~ 9:00	芹口	草部生涯学習センター
	9:00 ~ 10:00	永野原	
7月16日(月)	8:00 ~ 9:00	河原 1	河原生涯学習センター
	9:00 ~ 10:00	河原 2	
7月17日(火)	8:00 ~ 9:00	尾下 1	尾下体育館
	9:00 ~ 10:00	尾下 2	
7月18日(水)	8:00 ~ 9:00	津留 1・津留 2	朋遊館
	9:00 ~ 10:00	野尻 1・野尻 2	
7月19日(木)	8:00 ~ 9:00	洗川・大村	上色見生涯学習センター
	9:00 ~ 10:00	東中原・西中原・前原	
7月20日(金)	8:00 ~ 10:00	小倉原・戸狩・井上	色見生涯学習センター
7月21日(土)	8:00 ~ 10:00	山鳥・中園・西丁	色見生涯学習センター
7月23日(月)	8:00 ~ 9:00	上在	高森中学校
	9:00 ~ 10:00	村山	
7月24日(火)	8:00 ~ 9:00	冬野	高森中学校
	9:00 ~ 10:00	下町	
7月25日(水)	8:00 ~ 10:00	旭通	高森中学校
7月26日(木)	8:00 ~ 10:00	昭和	高森中学校
7月27日(金)	8:00 ~ 9:00	森	高森中学校
	9:00 ~ 10:00	上町・天神	
7月29日(日)	8:00 ~ 9:00	津留	高森中央小学校
	9:00 ~ 10:00	横町	

※朝食は食べずに受診してください。

※指定日に受診できない方は期間中の別の日に受診してください。

※7月29日(日)については、第21回参議院通常選挙及び衆議院議員熊本県第3区補欠選挙のため、会場を高森中央小学校に変更しました。

■お問い合わせ先 住民福祉課健康推進係 Tel 62-1111 (内線 126・127)

野の花たちに 捧げる音楽祭

はなしのぶコンサート

美しい音色に癒される

6月24日、「第27回はなしのぶコンサート」が町民体育館で開催されました。あいにくの雨にもかかわらず約1,200人が来場。尚綱中学・高等学校ギターマンドリン部と高森中央小学校5年生が、ハレの舞台上で美しい音色と澄んだ歌声を披露しました。また、「阿蘇の野の花歌詞募集」の特選には、阿南フサ子さん（草部・社倉）の「花を待つ」が選ばれました。

▼繊細な調べを披露した尚綱中学・高等学校ギターマンドリン部。



◀さわやかな歌声を披露した高森中央小学校5年生。

▼燃えるごみと燃えないごみを確認しながらごみを集めました。



幼・保・小連携モデル推進事業

小学生と保育園児がごみ拾い

5月30日、幼・保・小連携モデル推進事業の一環で高森中央小学校児童と高森保育園児がごみ拾いを実施しました。1年生から6年生の児童22人と年長組の園児26人が2つのグループに分かれ、同園周辺を約1時間清掃。園児たちはお兄ちゃん、お姉ちゃんに手を引かれながら、楽しそうにごみを集めていました。

▼子どもたちの心に訴えた保護者や地域の方からのメッセージ。



命を考える子どもと大人の集会

命の大切さを考えた心温まる1日

6月21日に高森中央小学校で「命を考える子どもと大人の集会」が開かれました。これは、6月の「命を大切にするキャンペーン」にあわせて行われたもので、児童と保護者、地域の代表が命に関するメッセージを発表。児童たちは命の大切さやいじめについて真剣に考え、心温まる1日を過ごしました。

こども赤十字登録式

困っている人を助けます

6月15日、高森保育園で「こども赤十字登録式」が行われました。これは、園児に助け合う気持ちをもってもらおうと毎年行われているもので今年で17回目。園長先生から赤十字バッジを贈られると、「こども赤十字の一人として、強い体とやさしい心をもち、みんなのためになることをします」と全員で誓いました。



▲園児一人ひとりに赤十字バッジが贈られました。

おとどけえほん

アナウンサーと過ごした楽しいひととき

6月6日、くまもと県民テレビ（KKT）の佐藤史依アナウンサーと大平みなアナウンサーによる読み聞かせ「おとどけえほん」が高森中央小学校で開かれました。これは、読み聞かせボランティア「ブルー・ビーズ」（津留志麻代表）の応募により実現したもので、低学年の児童約50人は、心に語りかける話に聞き入っていました。



▲写真左が佐藤史依アナウンサー、右が大平みなアナウンサー。

高森町のあれこれ NEWS

▼好成績を収めた高森中学校女子ソフトボール部。



高森中学校女子ソフトボール部

強いっ! 2大会続けて優勝

5月26日、八代市球磨川河川敷スポーツ公園で開催された「第10回九州中学女子親善ソフトボール大会」で高森中学校女子ソフトボール部が優勝を飾りました。また、5月27日に阿蘇中学校で開催された「第8回阿蘇ライオンズクラブ旗争奪阿蘇郡市女子ソフトボール大会」でも優勝。練習の成果を余すことなく発揮しました。

▼一進一退の攻防が繰り広げられ盛り上がった風船バレー。



梅香苑レクリエーション大会

年に一度のお楽しみ

6月16日、特別養護老人ホーム「梅香苑」でレクリエーション大会が開催されました。これは、日ごろの機能訓練の成果を見ていただき、家族や地域の方々との交流を深めようと毎年行われているもので、入所者や職員が紅白に分かれ、車いすリレーやカップインワン、風船バレーなどでさわやかな汗を流しました。

阿蘇南部地区交通安全子ども自転車大会

自転車走行の技を競う

6月23日、「第34回阿蘇南部地区交通安全子ども自転車大会」が高森中央小学校体育館で開催されました。大会には、高森中央小学校と久木野小学校から9人が出場。学科と実技でテストが行われ、団体の部では久木野小学校が優勝、個人の部では高森中央小学校の松本健汰郎くん（5年）が第2位に輝きました。



▲個人の部第2位に輝いた松本健汰郎くんの実技テスト。

高森中学校サッカー部

旭志ジュニアサッカー大会優勝

6月2日、「第12回旭志ジュニアサッカー大会」が旭志中学校で開催され、高森中学校サッカー部が見事優勝を果たしました。予選リーグを全勝で突破した高森中学校サッカー部は、優勝決定戦で鹿南中学校と対戦。白熱した試合が展開され、3対2の接戦で勝利しました。選手たちは中体連に向け弾みをつけたようでした。



▲チームワークを発揮し優勝を飾った高森中学校サッカー部。

▼模擬道路を交通状況に応じて横断する若葉会の皆さん。



高齢歩行者教育システム講習会

高齢者の交通事故を防げ！

6月12日、下町公民館で「高齢歩行者教育システム講習会」が開かれました。これは、道路横断の模擬体験を通じて、車の速さと横断の危険性、車が来る前に渡りきれかなどを体験することができる講習会です。今回は横町老人クラブ若葉会の12人が参加。7mの模擬道路を横断し、自分の横断速度などを確認しました。

▼消防団員の指導を熱心に聞いていました。



天神区自主防災訓練

自分たちの地域は自分たちで守る

5月20日、天神区が自主防災訓練を実施しました。当日は早朝にもかかわらず子どもから大人まで約30人が参加。地元消防団員指導のもと、消火器や消火栓の使い方を学びました。消火器の設置場所を熱心に聞いたり実際に放水を行うなど、「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識が感じられました。

阿蘇カルデラスーパーマラソン大会

1,138人が自慢の健脚競う

阿蘇外輪山を走る「第18回阿蘇カルデラスーパーマラソン大会」が6月2日に開催されました。50kmの部、100kmの部に出場した選手は1,138人。本町でも早朝から交通指導員や体育指導委員、婦人会員などが交通整理やエード（軽食）ステーションでの接待に協力。選手たちは元気よく駆け抜けていきました。



▲エードステーションで栄養補給をする選手たち。

交通安全功労者表彰

交通事故防止に尽力

谷川今朝次さん（高森・横町）と田上来さん（高森・旭通）が交通安全功労者表彰を受賞しました。2人は交通安全協会高森支部の会員として、長年地域の交通事故防止に尽力されました。表彰状は、5月11日に行われた「春の交通安全運動出発式」で藤本正一町長から伝達されました。



▲写真左が田上さん、右が谷川さん。



知っとく情報！！

「歩きにくい」「しゃべりにくい」「動きにくい」・・・こんな麻痺をかかえた生活はたいへんですよね。

脳卒中の場合、3時間以内に特定の病院で特定の処置ができれば麻痺も残らず帰れる場合があります。

皆さんは、症状が出始めて様子をみるのではなく、救急車を呼ぶかまたは病院で診てもらいましょう。

時間は限られていますよ。

何か変？しばらく様子を見るよりも、ちょっと医者で診てもらおう！



■お問い合わせ先
阿蘇広域消防本部南部分署
Tel 62-9034



高森警察署協議会 委員を委嘱

この度、高森警察署において6月1日付けで高森町・南阿蘇村から5人の方が高森警察署協議会委員として熊本県公安委員会から委嘱を受けられました。

委員の任期は2年間で、委嘱を受けた方々は次のとおりです。

- 高森町
山村 唯夫さん
村上すま子さん
- 南阿蘇村
中野 義邦さん
磯崎三千男さん
荒牧 律子さん

高森警察署では、これらの委員の方々に対し、警察署長が諮問した年間業務計画等にかかる事項につき、答申をいただくことにしています。住民の皆さまのご意見等をお待ちしています。



↑写真左から中野さん、村上さん、山村さん、磯崎さん、荒牧さん。

■お問い合わせ先
高森警察署
Tel 62-0110



消費税及び地方消費税の期限内納付

納税は社会の基本的なルールです。

特に、消費税及び地方消費税は、消費者からの「預り金的な性格」を有する税金ですから、日ごろから、納税のための資金を準備し、期限内に確実に納付してください。

個人事業者の方の納付については、ご指定の金融機関の預貯金口座から自動的に振り替える、振替納税がたいへん便利です。

なお、期限内に納付がない場合には、本税のほか、完納の日までの延滞税も併せて納付しなければなりませんのでご注意ください。

納税についてお分かりにならないことがありましたら、阿蘇税務署や税務相談室にお気軽にお尋ねください。



■お問い合わせ先
阿蘇税務署
Tel 0967-22-0551
税務相談室
Tel 0967-22-0559

人権

今後取り組むべきこと

人権とは、すべての人が生まれながらに持っている、人間らしく生きていくために必要な、誰からも侵されることがない基本的な権利です。

人権は、「衣」「食」「住」が満たされることや健康であること、生命・身体が守られること、自由に発言できることなど、すべての人の日常生活に関わるものとしてとらえる必要があります。

しかし、現状に目を向けると、同和問題をはじめ女性、子ども、高齢者、障害者、外国人、ハンセン病患者・元患者の方々への偏見や差別、そして虐待といったさまざまな人権問題が存在しています。

このような人権問題が発生する理由として、自らの権利のみを主張し、他者の権利に対する配慮に欠けることや、人権について知識としては知っていても、それが態度として身についていないため、行動に結びつかないことなどが考えられます。

人権意識を高めていくことが、同和問題の解消につながるのではないのでしょうか。



国民年金だより

こんにちは、国民年金委員です！

国民年金委員は、住民一人ひとりの公的年金制度への正しい理解と信頼の確保を目指し、地域に根ざした制度周知や広報活動を中心に行うために設置された民間有識者であり、社会保険庁長官により委嘱されています。

住民の方からの国民年金制度や手続きに関する相談を受け付けるほか、社会保険事務所の年金相談のご案内をするなど、地域住民の方と社会保険事務所のパイプ役となります。

年金についてわからないことや聞きたいことがありましたら、お近くの国民年金委員へお気軽にご相談ください。



5月21日に町長室で委嘱状交付式が行われました。

国民年金委員

敬称略・（ ）は担当区

佐竹 イマ・連合婦人会会長	(高森町全域)
馬原 眞代・連合婦人会会計	(高森町全域)
今村キワ子・高森校区婦人会会長	(高森校区)
安方小百合・色見校区婦人会会長	(色見校区)
井上江実子・草部北部校区婦人会会長	(草部北部校区)
後藤 晴美・草部南部校区婦人会会長	(草部南部校区)
馬原恵美子・野尻校区婦人会会長	(野尻校区)
本田 訓子・河原校区婦人会会長	(河原校区)

■お問い合わせ先 熊本東社会保険事務所 TEL 096-367-2500

新着情報

高森町役場 Tel 62・1111 / 草部出張所 Tel 64・0211 / 野尻出張所 Tel 65・0211

新築住宅やマンションリフォームに熊本の木をプレゼント！

熊本県では、県内で木造住宅を新築される方に、乾燥スギ柱材やスギ・ヒノキの内装材などを、マンションをリフォームされる方にスギ・ヒノキの内装材を無償提供する事業を行います。今後の募集は、第2回が7月30日(月)～8月10日(金)、第3回が9月3日(月)～9月14日(金)、第4回が11月12日(月)～11月23日(金)です。

お問い合わせ先

熊本県林業振興課県産材利用推進室
Tel 096・333・2448

小型ガス瞬間湯沸器を使用されている皆さまへ

- 必ず換気をして、一酸化炭素中毒による死亡事故を防ぎましょう。
- 最近、換気不良により小型ガス瞬間湯沸器での一酸化炭素中毒による死亡事故が発生しています。
- 物が燃えるには、新鮮な空気が必要です。十分な換気をしなければ、空気が不足し、一酸化炭素が発生します。
- 閉め切った4畳半で小型ガス瞬間湯沸器を燃焼すると、約20分で致死量の一酸化炭素が部屋に充満することもあります。

- 一酸化炭素は、無色無臭です。頭痛や吐き気で異変に気づいたときには、手足がしびれて動けず、手遅れになって死に至る場合もあります。
- 必ず換気をしてください。経済産業省からのお願いです。

お問い合わせ先

熊本県危機管理・防災消防総室
Tel 096・333・2117

熊本県「食育子ども特派員」募集

「食」に関心のある小中学生の「食育子ども特派員」を募集。

任命を受け、食についての行事や家庭での体験談、意見や感想等を、記事に書いて県庁に送ってもらいます。

応募は、申込書(県のホームページ・役場にあります)またははがきに、住所・氏名・学校名・学年・自宅の電話番号(可能な人はFAX番号・メールアドレス)、保護者の氏名、特派員としてやってみたいことを書いて申し込みます。(募集人員200人、低学年の人はご家族と一緒に申し込み可)
○募集期間 7月31日(火)まで

お申し込み・お問い合わせ先

〒862-8570 (住所記入不要)
熊本県食の安全・消費生活課
Tel 096・333・2289

FAX 096・382・7403
電子メール
syokukiku@pref.kumamoto.jp

生活衛生関係営業者 経営相談室

専門相談員(中小企業診断士・税理士・経営指導員)が対応します。相談は無料、秘密は守ります。

○相談内容

- ・経営：店舗の新築・改装計画、資金繰り、売上げ計画、その他経営全般の相談
- ・融資：生活衛生融資(国民生活金融基金)の利用方法と手続き
- ・融資利率(4月11日現在)
- ・生衛組合員の方：年1・4%
- ・生衛組合員以外の方：年2・5%

・税務：所得税・消費税の帳簿記帳の相談

○日時 7月25日(水) 午前10時～午後3時

○場所 阿蘇保健所

○お問い合わせ先

(財)熊本県生活衛生営業指導センター
Tel 096・362・3061

企業での職場のセクシュアルハラスメント対策が義務化されました

平成19年4月より職場におけるセクシュ

アルハラスメント防止対策について必要な措置を講ずることが事業主の義務となり、その対象者を男女労働者としています。

労働者から雇用均等室に寄せられるセクシュアルハラスメントにかかる相談は増加しており、「会社で相談窓口はあるが相談しづらい」「相談したが充分に対応してくれない」等の内容があります。

職場でセクシュアルハラスメントが起きると、被害を受けた労働者の働く意欲を低下させ職場環境を悪化させることとなります。また企業にとっては生産性の低下、イメージの低下等見逃せない問題です。

あなたの会社のセクシュアルハラスメント防止対策について雇用管理の効果的な対策が講じられるよう積極的に取り組み、男女労働者がいきいきと働くことのできるような職場作りに努めてください。

熊本労働雇用均等室ではセクシュアルハラスメント相談員が配置されており、事業主や男女労働者からの相談を受けています。

○相談日時 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分(祝祭日を除く)
※第2・第4木曜日はセクシュアルハラスメント相談員が相談を受けます。

お問い合わせ先

熊本労働局雇用均等室
Tel 096・352・3865

雇用保険被保険者の皆さんへ

雇用保険法一部改正

○雇用保険の受給資格要件が変わります

雇用保険の基本手当（失業給付）を受給するためには週所定労働時間の長短にかかわらず、原則12月（各月11日以上）の被保険者期間が必要となります。

※倒産・解雇等により離職された方は6月（各月11日以上）が必要です。

※平成19年10月1日以降に離職された方が対象です。

○育児休業給付の給付率が50%に上がります

給付率を40%から50%に引き上げます。

※平成19年4月1日以降に職場復帰され

た方から平成22年3月31日までに育児休業された方までが対象となります。

○教育訓練給付の要件・内容が変わります

本来は「3年以上」の被保険者期間が必要である受給要件を、当分の間、初回に限り「1年以上」に緩和します。

また、これまで被保険者期間によって異なっていた給付率及び上限額（10万円）を一本化します。

※いずれも、平成19年10月1日以降に指定講座の受講を開始された方が対象となります。

■お問い合わせ先

熊本労働局職業安定課

TEL 096・211・1703

恩給欠格者、戦後強制抑留者、引揚者の皆さんへ

旧軍人等で恩給等を受けていない恩給

欠格者、戦後、ソ連やモンゴルに強制抑留された方、終戦に伴い本邦以外の地域から引揚げられてこられた方の「ご本人」に、あらためて慰藉の念を表すため、内閣総理大臣名の「特別慰労品」を贈呈しています。

過去に内閣総理大臣名の書状等を受けた方、書状等の請求をしなかった方も対象です。

請求書は、住民福祉課の窓口においてあります。請求期間は、平成21年3月31日までです。

■お問い合わせ先

独立行政法人平和祈念事業特別基金
TEL 0120・234・933

高齢者無料職業紹介所

高齢者無料職業紹介所は、概ね65歳（60歳くらいからのご利用があります）以上の方に、本人の希望と能力に応じた仕事を紹介しています。充実した生活と社会参加のためにも、積極的にご利用ください。

■お問い合わせ先

熊本相談所

TEL 096・353・2322

阿蘇相談所

TEL 0967・221・1325

学校安全ボランティア



高森中央小学校では、5月31日から「学校安全ボランティア」を配置しています。

これは、不審者の侵入を直接的に防いだり、運動場や教室などで児童が危険な遊びをしていないかを見回するなど、子どもたちの安全確保を図ることが目的です。

学校安全ボランティアは、応募があった町内4人の方に委嘱され、職員会議が行われる毎週月曜日と木曜日の午前10時20分から10時50分までの30分間巡回しています。

学習サポーター



高森中央小学校では、5月31日から「学習サポーター」を配置しています。

これは、児童一人ひとりの学力を保障し、特に国語科と算数科で身に付けなければならない基礎学力を確実に習得させるために、担任の支援を行い、子どもたちに確かな学力を付けさせることが目的です。

学習サポーターは、応募があった町内11人の方に委嘱され、毎週木曜日の5時間目に漢字や計算問題の採点を行ったり、アドバイスをしたりしています。

新着情報

高森町役場 Tel 62・1111 / 草部出張所 Tel 64・0211 / 野尻出張所 Tel 65・0211

平成19年度阿蘇広域行政事務組合職員採用試験

○職種、採用予定人員 消防6名程、救急救命士2名程度（いずれも高等学校卒業程度）

○受験資格 消防（昭和57年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた方）、救急救命士（昭和57年4月2日以降に生まれた方で、受験申込日現在、救急救命士の免許を有する方）

ただし、次のいずれかに該当する方は受験できません。

・日本国籍を有しない方
・地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当する方

ア、成年被後見人または被保佐人（準禁治産者を含む）

イ、禁固以上の刑に処せられ、その執行を終るまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの人

ウ、阿蘇広域行政事務組合職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人

エ、日本国憲法の施行日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した人

○第1次試験日 9月16日（日）

○申込受付期間 7月23日（月）～8月10日（金）

■お問い合わせ先

阿蘇広域行政事務組合総務課総務係

Tel 0967・24・5111

阿蘇広域行政事務組合消防本部総務課

Tel 0967・34・0024

自衛官募集

○応募資格 ▼2等陸・海・空士（男子・女子）・一般曹候補生／18歳以上27歳未満の方

▼航空学生／高卒（見込み含む）21歳未満の方 ▼看護学生／高卒（見込み含む）24歳未満の方

○受付期間 ▼2等陸・海・空士（男子）／年間を通じて行っています。 ▼2等陸・海・空士（女子）・一般曹候補生・航空学生

／8月1日（水）～9月7日（金） ▼看護学生／9月7日（金）～9月28日（金）

■お問い合わせ先 自衛隊熊本地方協力本部阿蘇地域事務所

Tel 0967・22・4575

京都大学火山研究センター

夏休み一般見学会

京都大学火山研究センターでは、研究を

通して得られた成果を広く一般の方々に知っていただくため、夏休み一般見学会を開催します。この見学会では、火山の最前線で研究を続けている研究者たちが、阿蘇火山の成り立ちや噴火の様相といったこれまでの研究成果や、これからの最先端の研究プランについてわかりやすく紹介します。

○日時 8月5日（日）午前9時30分～午後4時

○場所 火山研究センター本館（南阿蘇村河陽5280）

○参加費 無料 ※駐車場有り（団体での参加の場合、事前に連絡いただくと助かります）

■お問い合わせ先 京都大学火山研究センター

Tel 0967・67・0022

朗読と音楽とお話の会in高森

昨夏、阿蘇市で開催された「くまもとお話の交流会in阿蘇」で好評だった丸尾めぐみさん、金田賢一さん、福山竜一さんの「朗読と音楽のコラボレーション」。もう一度聴きたいという多くの方々の希望がかないます。

今年は、根子岳のふもとで前記3名と「熊本子ども本の研究会」の本田ひろみさん、藤田美津代さんを加えた5名で行います。素

敵な朗読と音楽とお話を聴いて、夏のひとときを優雅に過ごしませんか。

○日時 7月22日（日）午後1時開場

○場所 上色見生涯学習センター

○参加費 前売り券600円、当日券700円、中学生以下無料

■お申し込み・お問い合わせ先 おはなしと文庫の阿蘇連絡会

Tel 0967・32・1061

バドミントンクラブ員募集

バドミントンクラブ「高森ジュニア」、「高森中バドルズ」では、町内の小・中学生を対象にクラブ員を募集しています。

○高森ジュニア（小学生の部）

・練習日時 月曜日・木曜日・土曜日午後7時～午後9時

・練習場所 高森中学校体育館

○高森中バドルズ（中学生の部）

・練習日時 月曜日・火曜日・水曜日・金曜日午後4時30分～午後7時、木曜日・土曜日午後7時～午後9時

・練習場所 月曜日・火曜日・水曜日・金曜日・色見生涯学習センター体育館、木曜日・土曜日・高森中学校体育館

■お問い合わせ先 城井健吾

Tel 62・2421

特設人権相談所開設

○日時 7月23日(月) 午前10時～午後3時

○場所 芙蓉館

○内容 家事問題(相続、離婚、親子関係など)、金銭問題、登記手続き、いじめ、差別、心配ごとなど

○担当者 人権擁護委員(松岡典子さん、本多善忠さん、田上寅光さん、荒牧邦彦さん)、法務局職員

※秘密は厳守します。

なお、人権擁護委員は、特設人権相談日以外でも自宅において相談を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

■お問い合わせ先

熊本地方法務局阿蘇支局

Tel 0967・22・0137

児童扶養手当制度

児童扶養手当制度は、両親の離婚などにより、父親と一緒に生活していない母子家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の心身の健やかな成長のために支給される手当です。

手当の支給は、認定請求した日の属する月の翌月分から開始され、支給事由の消滅した日の属する月分で終わります。

○児童扶養手当を受けられている方へ

児童扶養手当を受けられている方は、8月17日(金)までに「児童扶養手当現況届」を提出してください。

■お問い合わせ先

住民福祉課福祉係 内線123

「初盆を迎えられるご家庭」の記事は発行いたしません

昨年お知らせしましたが、今年から「初盆を迎えられるご家庭」の一覧表については、個人情報保護の観点から発行を取りやめます。また、電話での照会にもお答えできませんので、毎月の広報たかもりに掲載しています「おくやみコーナー」でご確認ください。

■お問い合わせ先

住民福祉課住民係 内線130・131

献血のお願い

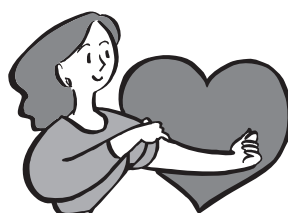
移動献血車が来ますので、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

○日時 8月3日(金) 午前9時30分～午前11時30分、午後0時30分～午後4時

○場所 高森総合センター

■お問い合わせ先

住民福祉課健康推進係 内線126



肥後狂句

(阿蘇御神火会)

張本人 傍聴席でうす笑い
 気に入った 牛大好きな嫁の来た
 呆れた 殺人犯が命乞い
 気に入った 呑むる息子の欲しかった
 馬鹿らしさ 自由気儘に暮らします
 張本人 涼しい顔で暮らしよる
 気に入った 過疎の村には心あり
 遅かれ早かれ いづれお世話になる介護
 それはなし お手盛りは特権ですか
 気に入った この子は鍛え甲斐のある
 馬鹿らしさ 自家用だけにする野菜
 気に入った 金に止まらん蝶の居る
 張本人 焼け太るはずだったろて

馬原 馬笑
 後藤 信子
 松山キヨ子
 桐原 白酔
 上井加根女
 森川そよ子
 佐橋見乱坊
 後藤 愛子
 田上黙公子
 岡本 琴司
 林 不忘
 渡辺 雲海
 浦塚 南天

文月歌詠み



肥後狂句

(梅香苑句会)

口は達者 そりから先はもう聞かん
 口は達者 ああたるの自慢聞きあきた
 使いすぎ がまだしもんてちいばりよる
 使いすぎ 若いもんにも負けないと

上野ナカエ
 興梠トキ子
 芹口 利光
 宇藤 千年

俳句

(河原すすきの句会)

藤の花樹木ともども乱れ咲き
 百の木に百の色あり若葉風
 野焼きあと煙ひとすじ未黒野に
 稜線をしばらく消して黄砂降る
 雨近し楽団結成雨蛙
 菜の花の句碑の記念に桜植ゆ
 暁鶯の声頻りなり床に覚む

森 正六
 後藤 法龍
 瀬田 博
 本田 訓子
 岩下 京子
 本田 初雄
 森 政隆

メタボリックシンドロームと高血糖（糖尿病）

パート（1）

メタボリックシンドロームは、おなかの周りに脂肪がつく内臓脂肪型肥満に加え、高血糖や高血圧、高脂血症といった生活習慣病の危険因子をあわせ持っている状態のことです。これらは、さまざまな形で血管を傷つけ、動脈硬化を引き起こし、心臓疾患や脳血管疾患、人工透析の必要な腎不全などにいたる原因となります。

血糖値ってなに？

血液中の糖の値を示しています。正常の場合、空腹時血糖は70～100mg/dlに保たれています。

私たちは、身体を維持するために食物や飲み物から必要な栄養を摂ります。そして、糖は小腸から吸収され、血液の中に入りエネルギーとなります。摂り過ぎた糖は、いったん肝臓や筋肉、脂肪細胞に貯蔵され、空腹時には貯蔵された糖を引き出してエネルギーにします。こうして血液中の糖は調整されているのです。このときにすい臓から分泌されるインスリンが大切な働きをしています。このインスリンの分泌が悪くなったり、インスリンの働きが悪くなったりすると、余った糖を貯蔵することができず、高血糖状態が起こってきます。

血糖の値は？

高血糖状態は、血液検査と尿検査により知ることができます。

●血液検査

空腹時血糖110mg/dl未満、食後血糖140mg/dl未満、HbA1c（ヘモグロビンエーワンシー）5.4%以下で正

常といえます。

血糖は、糖の摂取により影響を受け上昇します。しかし、正常では食後でも140mg/dlを超えないよう調整しています。HbA1cは1～2ヶ月前の糖の処理状況を知ることができます。

●尿糖検査

本来糖は尿に排せつされないものです。しかし、個人差はありますが、平均的に血糖値が約170mg/dlを超えた高い状態で腎臓から糖が尿に排せつされます。尿に糖が出てないから安心してよいということではありません。



来月号では、「内臓脂肪と高血糖の関係は？」「高血糖状態を予防するには」をお知らせします。

■お問い合わせ先

住民福祉課健康推進係

Tel 62-1111（内線126・127）



すまいるフェスタ in たかもり 朝食メニューコンクール

「納豆炒め」

（芹口直美さんの作品）



○材料（1人分）

納豆1パック（小）、
玉ねぎ1/2個、豚ひ
き肉20g、カレー粉
少々、ケチャップ適量、
濃口しょうゆ小さじ
1/3、塩こしょう少々、
レタス1枚

○作り方

- ①納豆は粗く刻んでおく。玉ねぎはみじん切りにする。
- ②豚ひき肉、玉ねぎを炒め、納豆を加えて炒める。カレー粉、ケチャップ、濃口しょうゆ、塩こしょうで味を整える。
- ③②を器に盛り、レタスに包んで食べる。

おくやみ
もうし
あげます

2007年5月受付分(敬称略)

【住 所】	【死 亡 者】	【年 齢】	【御 遺 族】
色 見・井 上	住 吉 恒 房	89	住 吉 勝 也
高 森・旭 通	岩 下 重 憲	76	岩 下 ツ ヤ 子
色 見・戸 狩	岩 下 秋 子	67	岩 下 奈 緒 子
上色見・前 原	荒 牧 チ 工	94	荒 牧 祝 一
高 森・横 町	嶋 田 千 江 子	57	嶋 田 耕 一
草 部・灰 原	甲 斐 光 顕	77	甲 斐 ミ 工 子

愛の
ご寄付
CONTRIBUTION

●町社会福祉協議会へ(敬称略)

【香典返し】

岩下奈緒子 後藤 保
荒牧 祝一 嶋田 耕一
甲斐ミエ子

●広報送料寄付(敬称略)

畑野フミヨ(上益城郡山都町)
佐藤久美子(上益城郡益城町)
田上 顕雄(熊本市花園)

まち
の
人
口

平成19年5月31日現在



人口／7,530人(－15)
男性／3,582人(－1)
女性／3,948人(－14)
世帯／2,781戸(－4)

編集後記

An editorial postscript

▶5回目の取材となった「はなしのぶコンサート」。今年も尚絅中学・高等学校ギターマンドリン部が奏でる美しく、やさしい音色に心が癒されました。私が広報を担当して5年連続で屋内開催となりましたが、毎年1,000人を超える来場があるのは、聴衆の心にも確かな響きが伝わっているからだと思います。尚絅中学・高等学校ギターマンドリン部の皆さん、今年も素晴らしい演奏ありがとうございました。来年こそは晴れますように。

高森カレンダー

Takamori Calendar

7月16日～8月15日

●7月17日(火)

役場支払日
血管若返り教室(高森総合センター)
/9:30～14:30

●7月18日(水)

高森温泉館休館日

●7月20日(金)

第49回高森町優良子牛保留品評会
(南阿蘇畜産農業協同組合)/9:00～11:00
3か月児健診(高森総合センター)/13:00～16:00

●7月25日(水)

役場支払日

●7月27日(火)

年金相談(高森総合センター)/10:00～15:00

●7月29日(日)

第21回参議院議員通常選挙及び
衆議院議員熊本県第3区補欠選挙

●7月30日(火)～8月3日(金)

三種混合予防接種/10:00～12:00

●8月3日(金)

献血(高森総合センター)/9:30～16:00

●8月6日(月)

役場支払日

●8月8日(水)

法律相談(芙蓉館)/13:00～15:00
土地・建物相談(芙蓉館)/13:00～15:00

●8月15日(水)

役場支払日
高森温泉館休館日



休日在宅医

■7月15日～8月12日分

◎診療は午前9時から午後5時まで

7月15日 馬原内科医院 Tel 62-0646

7月16日 阿蘇立野病院 Tel 68-0111

7月22日 寺崎内科胃腸科クリニック Tel 62-0378

7月29日 南郷谷整形外科医院 Tel 62-3351

8月5日 渡辺内科 Tel 67-1777

8月12日 後藤医院 Tel 67-0019



みんながやさしくなれる 2007

南阿蘇えほんのくに

Welcome to Minami-Aso, The Land of Picture Book

【第2回誕生祭】

昨年5月に誕生した「南阿蘇えほんのくに」の第2回誕生祭が5月19日から27日までの9日間、南阿蘇地域一帯で開催されました。

5月21日からはメイン会場の「えほんの校舎」(旧上色見小学校)で、しきみわんこと歩くえほんピクニックや大型紙芝居、段ボール遊びやスーパー紙飛行機づくりなどさまざまな催しが繰り広げられ、期間中たくさんの家族連れでにぎわいました。

また、26日には「えほん列車」が立野駅から高森駅まで運行。車内では、「えほん館木いちご」のメンバーが読み聞かせや車窓の風景を案内したほか、沿線の駅ホームでも、地元の子どもたちが忍者の衣装で駆け抜けたり、妖精に扮して踊ったりと乗客を楽しませました。最終日の27日には、潮谷義子知事も駆け付け上色見総合センターで盛大にフィナーレが行われました。

